

2014年度のトレセン利用状況

1. トレセン機器・物品借用手続きについて

現在Outlook Web Appのパブリックフォルダを活用した、機器借用予約システムを中心に予約手続きをして頂いております。新入生（留学生）または初めて使用される先生方は、手続き方法について当センターのトレセン機器管理担当者（cst-management@group.nifs-k.ac.jp）に尋ねるか、Outlook Web Appのパブリックフォルダ内にある「貸出マニュアル」をご覧ください。臨時の借用状況確認や緊急貸出に関しては、トレセン機器管理担当者へのメールによる問い合わせも可能ですが、対応できる者が不在の場合および既に先約がある場合はご希望に添えないことがあります。本年度は数件、直前の貸出依頼であったため、授業などで機器を使用できないケースがありましたので、できるだけ早めに機器借用予約システムで予約して頂きます様、引き続きご協力をお願い致します。

2. トレセン利用状況

本年度の施設利用延べ件数は、全体的に昨年度の50%以下となりました。この理由については、①昨年度よりトレセン内での実験が減少しただけでなく、②トレセンの機材をトレセン外で使用する機会が比較的多かったこと、③長期の実験や授業など1回の申請につき一定期間利用するケースが多かったことが挙げられます。前年比で見ると、環境シュミレーター室と学外（県内）での機器使用が増加していました。利用種別間で件数を比較すると、運動機能測定室および学内（トレセン外）での機器使用が最も多くなっています（表1）。

表1. スポーツトレーニング教育研究センターの利用状況

利用種別	2014年度 延べ件数(前年比%)	2013年度 延べ件数	2012年度 延べ件数	2011年度 延べ件数	2010年度 延べ件数
運動機能測定室	117(36.9%)	317	157	201	—
環境シュミレーター室	9(128.6%)	7	14	34	—
形態計測室	29(25.2%)	115	122	49	—
スポーツコンディショニング室	35(37.6%)	93	33	65	—
スポーツ技術クリニック室	40(56.3%)	71	99	30	—
学内機器使用	125(86.8%)	144	170	290	—
学外機器使用（県内）	10(111.1%)	9	76	79	—
学外機器使用（県外）	18(32.1%)	56	27	27	—
合 計	383(47.2%)	812	698	775	305

(2015年1月8日現在)

※集計は、2014年4月～2015年1月上旬までに申請されたものを採用。

測定機器の利用についても、全体的に昨年度の50%以下となりました。施設の利用種別の集計結果と同じ理由が挙げられます。その中で、最も利用件数が前年比で減少したのは、屋外でのパフォーマンス測定に使用する機器と身体組成計測関連の機器でした。反対に光電管や動作解析関連の貸出が若干増加していて、身体組成や筋出力系の測定および走・跳・投などを組み合わせた測定ではなく、特定のスポーツ動作評価に対しての機器使用が多かったことが示唆されます（表2）。これらの利用状況の変化を踏まえ、測定の規模や

環境、および頻度などを考慮し、機器の配置やメンテナンスの在り方を引き続き検討して参ります。

表2. 測定機器の貸出状況

使用機器名	2014年度 延べ件数 (前年比%)	2013年度 延べ件数	2012年度 延べ件数	2011年度 延べ件数	2010年度 延べ件数
屋外パフォーマンス測定 (ラベック, スピードガン等)	3(15.0%)	20	32	43	21
屋内パフォーマンス測定 (マットスイッチ, 同期ランプ等)	64(92.8%)	69	203	86	32
形態計測 (メジャー, キャリパー, 長座体前屈計等)	53(62.4%)	85	41	62	43
身体組成計測 (TANITA体組成計, Prosound2等)	17(17.5%)	97	68	70	23
Biodex	9(47.4%)	19	11	18	18
Powerlab	15(34.9%)	43	39	35	39
筋電図	12(80.0%)	15	18	10	13
その他筋出力測定	35(26.9%)	130	82	97	35
Vmax	14(24.6%)	57	27	25	25
HRモニタ	7(50.0%)	14	11	18	-
自転車エルゴメータ関連	14(28.0%)	50	15	38	13
トレッドミル関連	5(23.8%)	21	3	3	-
その他呼吸循環系測定関連	47(55.3%)	85	53	51	18
光電管	18(112.5%)	16	27	27	-
フォースプレート	11(37.9%)	29	21	77	23
その他動作解析関連	22(115.8%)	19	6	31	20
備品関連 (ドラム電源, ストップウォッチ等)	7(28.0%)	25	22	50	-
合 計	353(43.5%)	794	679	741	323

(2015年1月8日現在)

3. トレセン機器についてのお願い

トレセン機器貸出の際に、できるだけ機器物品の運搬方法や返却場所について説明させて頂いていますが、いつ誰がどこに返却したか分からなくなっているケースや、いつ誰が破損(紛失)したか確認できないケースが数件ありました。そのような場合は、こちらから予約された方本人に対し、直接連絡することがあります。安全で円滑に機器を利用して頂くためにも、できるだけ規定のマニュアルを厳守していただき、もし機器の不具合や不明な点がありましたら、速やかに報告して下さい。

なお、明らかに機器の破損原因が“取扱い上の不備”であった場合、トレセンでは修理手続きを行えないことがありますので、予めご了承ください。また、消耗品については、事前にゼミおよび団体などで準備していただきます様、お願い致します。